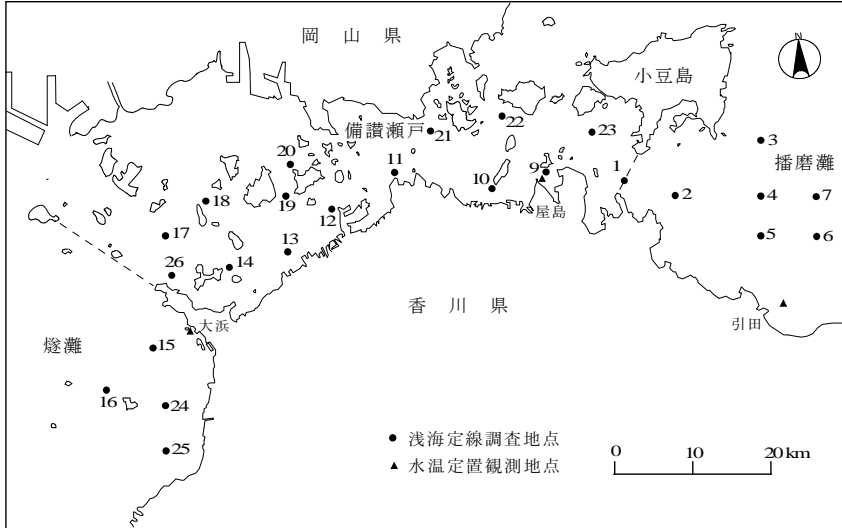


香川県漁海況情報 平成 25 年 12 月 (H25-9 号)

香川県水産試験場

1. 海況

1) 観測地点



2) 浅海定線調査

(1) 調査日

平成 25 年 12 月 2 日 (備讃瀬戸, 燧灘), 4 日 (播磨灘)

(2) 水質概況

平年と比較すると、水温と塩分は「やや低め」から「平年並み」、透明度と溶存酸素は「平年並み」であった。

12月

		水温 (°C)			塩分 (PSU)			透明度 (m)	溶存酸素 (ml/l)	
		表層	10m層	底層	表層	10m層	底層		表層	底層
播磨灘	7地点平均値	16.2	16.2	16.4	31.2	31.2	31.4	8.4	5.26	5.12
	平年値	17.0	17.0	17.0	32.1	32.1	32.2	7.4	5.29	5.21
	平年偏差	-0.8	-0.8	-0.6	-0.9	-0.9	-0.8	1.0	-0.03	-0.09
	標準偏差(σ)	1.0	1.0	1.1	0.7	0.7	0.7	2.5	0.25	0.23
	状況	やや低め	やや低め	平年並み	やや低め	やや低め	やや低め	平年並み	平年並み	平年並み
備讃瀬戸	14地点平均値	15.5	15.5	15.5	32.0	32.0	32.0	5.5	5.37	5.34
	平年値	16.0	15.9	15.9	32.1	32.1	32.2	5.4	5.32	5.30
	平年偏差	-0.4	-0.4	-0.4	-0.2	-0.2	-0.2	0.1	0.05	0.04
	標準偏差(σ)	1.2	1.3	1.2	0.9	0.9	0.9	1.6	0.30	0.31
	状況	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み
燧灘	4地点平均値	16.2	16.2	16.3	32.2	32.2	32.3	7.1	5.46	5.23
	平年値	16.1	16.0	16.1	32.4	32.4	32.5	7.4	5.37	5.27
	平年偏差	0.1	0.2	0.3	-0.2	-0.2	-0.2	-0.3	0.09	-0.04
	標準偏差(σ)	1.7	1.7	1.7	0.8	0.8	0.7	3.0	0.30	0.35
	状況	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み

平年偏差 = 平均値 - 平年値

平年値の算出期間

水温, 塩分及び透明度: 昭和 56 年 (1981) 1 月 ~ 平成 22 年 (2010) 12 月

溶存酸素: 昭和 56 年 (1981) 2 月 ~ 平成 22 年 (2010) 12 月

水温は, 毎月 1 日の値に補正。

平年並み $0 \sigma \leq$ 平年偏差 $< 0.6 \sigma$ (σ : 標準偏差)

やや高め (やや低め) $0.6 \sigma \leq$ 平年偏差 $< 1.3 \sigma$

かなり高め (かなり低め) $1.3 \sigma \leq$ 平年偏差 $< 2.0 \sigma$

著しく高め (著しく低め) $2.0 \sigma \leq$ 平年偏差

3) 定置観測 (水温)

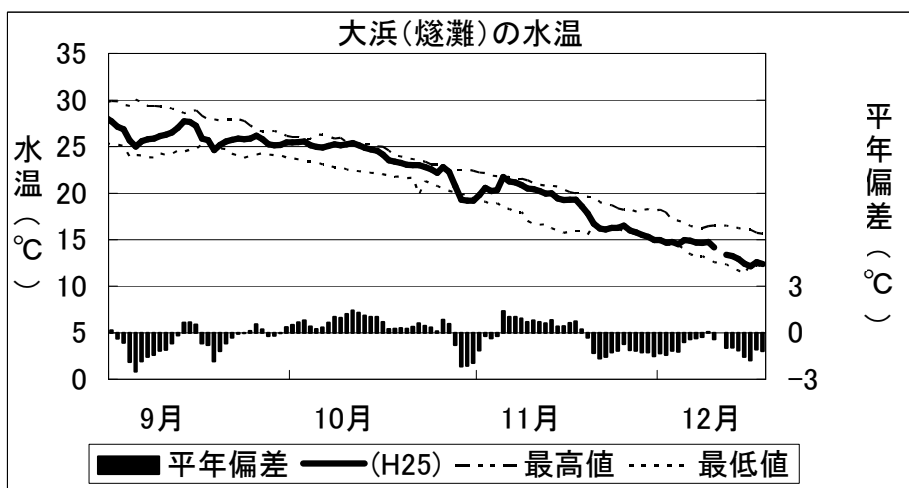
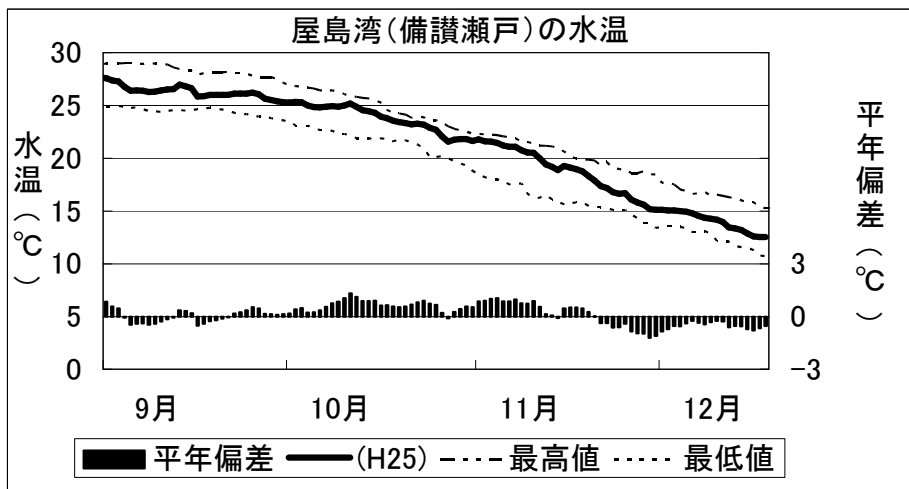
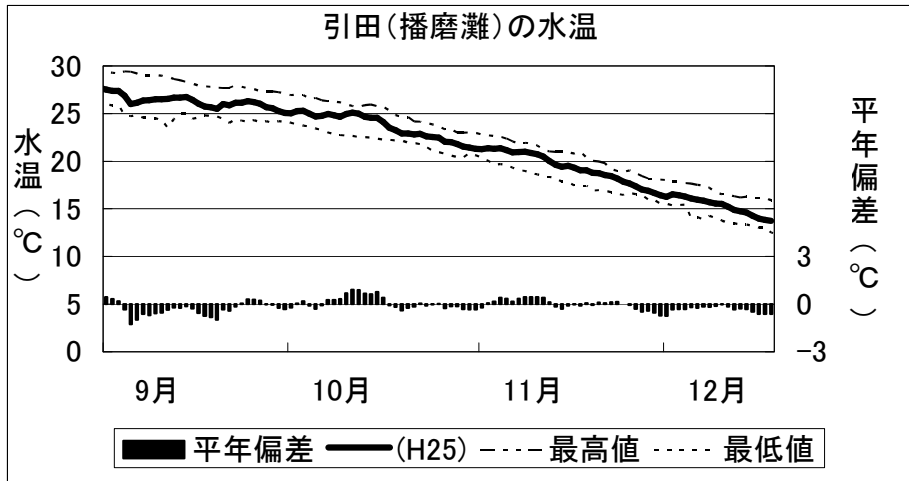
播磨灘 (引田) : 9月はやや低めから平年並み, 10, 11月は平年並み, 12月は平年並みからやや低めで推移している。

備讃瀬戸 (屋島) : 9月は概ね平年並み, 10月は平年並みからかなり高め, 11月はやや高めからやや低め, 12月はやや低めから平年並みで推移している。

燧灘 (大浜) : 9月は平年並みから著しく低め, 10, 11月はかなり高めから著しく低め, 12月は平年並みからかなり低めに推移している。(9月中旬に1日, 10月下旬に3日, 11月下旬に7日, 12月中旬に1日過去最低値を更新。10月中旬に1日, 10月下旬に1日, 過去最高値を更新。)

平年値の算出期間 引田及び大浜 : 平成元 (1989) ~平成 24 (2012) 年

屋島 : 昭和 50 (1975) ~平成 24 (2012) 年



4) 赤潮 (11月20日～12月19日)

播磨灘：発生無し
 備讃瀬戸：発生無し
 燧灘：発生無し

5) 卵稚仔

調査日：平成25年12月2日(備讃瀬戸, 燧灘), 12月4日(播磨灘)
 出現量

－：平年値が0の場合を示す。(その他の魚類については平年値がない。)

平年値の算出期間

カタクチイワシ：昭和55(1980)年度～平成23(2011)年度

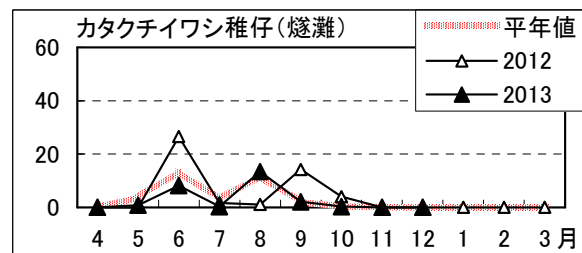
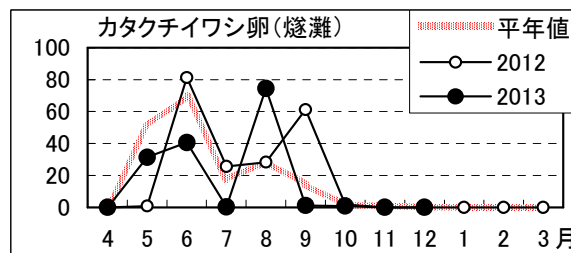
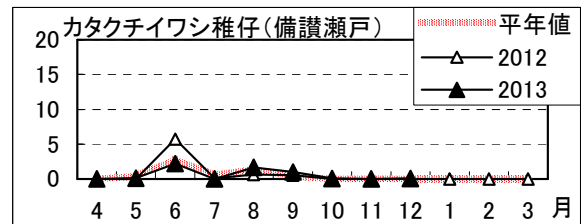
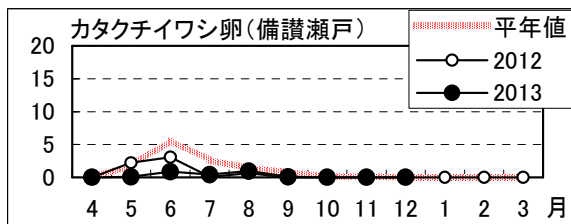
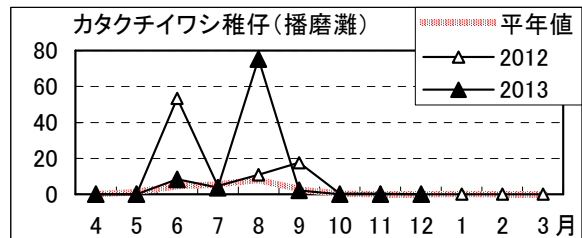
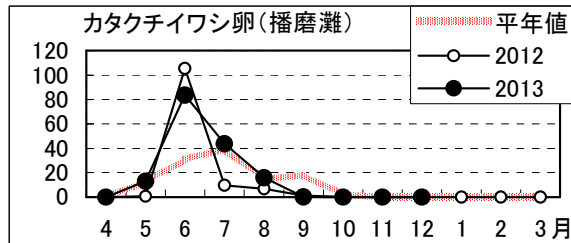
マイワシ：平成6(1994)年度～平成23(2011)年度

イカナゴ：昭和56(1981)年度～平成23(2011)年度

		カタクチイワシ		マイワシ		イカナゴ		その他の魚類	
		卵	稚仔	卵	稚仔	卵	稚仔	卵	稚仔
播磨灘	平均値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.5	0.9
	対平年(%)	0.0	0.0	-	-				
	平年値	0.0	0.0	0.0	0.0				
備讃瀬戸	平均値	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	0.6
	対平年(%)	0.0	1,320.0	0.0	0.0				
	平年値	0.0	0.0	0.0	0.2				
燧灘	平均値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8	1.0
	対平年(%)	0.0	0.0	0.0	0.0				
	平年値	0.2	0.0	1.6	0.3				
総平均	平均値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	0.7
	対平年(%)	0.0	372.5	0.0	0.0				
	平年値	0.0	0.0	0.2	0.2				

*マイワシの卵・稚仔は、平成14年度以降、確認されていません。

*イカナゴの卵は、沈性弱粘着卵のため、プランクトンネットではほとんど採集されません。



2. 漁況

1) 11月からの漁況は次のとおりである。

海 域	漁 況
播 磨 灘	<p>底びき網ではイヌノシタ、メイタガレイ、スズキ、オニオコゼ、ガザミ、クルマエビ、ヨシエビなどが漁獲されている。</p> <p>建網ではメバル、カサゴ、クロダイ、カワハギ、クルマエビなどが漁獲されている。</p> <p>柵網ではマアジ、マルアジ、ツバス、シオ（カンパチの若魚）、カワハギ、ウマヅラハギ、タチウオ、マダイ、イシダイ、クロダイ、スズキ、アイゴ、ボラ、カサゴ、シロギス、マアナゴ、マコガレイ、イシガレイ、ヒラメ、シログチ、メジナ、コウイカなどが漁獲されている。</p> <p>大敷網ではタチウオ、シリヤケイカ、マアジ、カワハギ、シログチ、コイチ、マルアジ、イボダイ、マナガツオなどが漁獲されている。</p>
備 讃 瀬 戸	<p>底びき網ではコウライアカシタビラメ、メイタガレイ、ヒラメ、マダイ、クロダイ、スズキ、マアナゴ、カワハギ、ウマヅラハギ、オニオコゼ、タチウオ、コイチ、シロギス、ガザミ、小エビ類、マダコ、イイダコ、コウイカ、シリヤケイカ、アオリイカ、アカニシなどが漁獲されている。</p> <p>建網ではカサゴ、メバル、キジハタ、クロダイ、マダイ、スズキ、ヒラメ、コウライアカシタビラメ、ウミタナゴなどが漁獲されている。</p>
燧 灘	<p>底びき網ではウシノシタ類、ヒラメ、メイタガレイ、マコガレイ、イシガレイ、クロダイ、カワハギ、スズキ、タチウオ、マルアジ、シログチ、コイチ、シロギス、マゴチ、ハゼ、ネズッコ類、テンジクダイ、ハモ、エソ、ガザミ、クルマエビ、ヨシエビ、小エビ類、シャコ、マダコ、イイダコ、ベイカ（ジンドウイカ）、ミミイカ、シリヤケイカ、アカガイ、アカニシ、ナマコなどが漁獲されている。アカガイは例年より少ない。</p>

2) 香川県の漁獲情報

(1) 漁獲管理（TAC）システムデータ

日本周辺の生物資源を適切に管理保存するためのTAC(漁獲可能量)を迅速に把握することを目的とした漁獲情報システムで、本県では以下の産地市場に整備している。

(2) 高松市中央卸売市場データ

水産物のうち生鮮水産物（香川県全体からの集荷物）について、高松市中央卸売市場のホームページで公開されている情報を水産試験場で集計したもの。

